

# 佐賀県感染症発生動向調査週報

平成25年第5週 平成25年1月28日(月)～平成25年2月3日(日)

<http://www.kansen.pref.saga.jp>

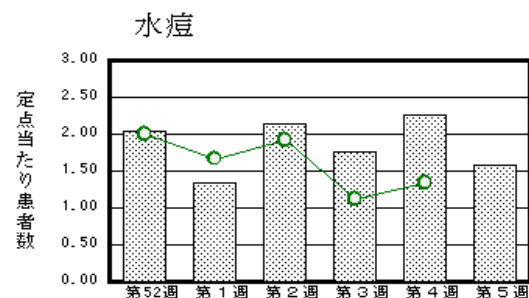
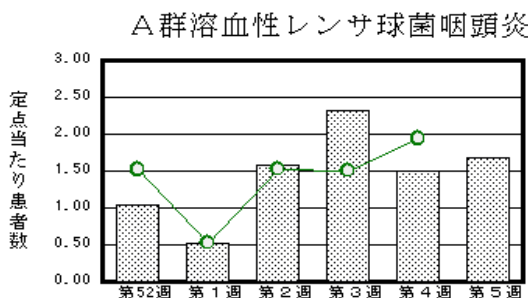
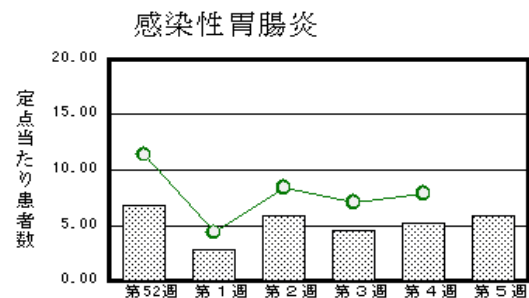
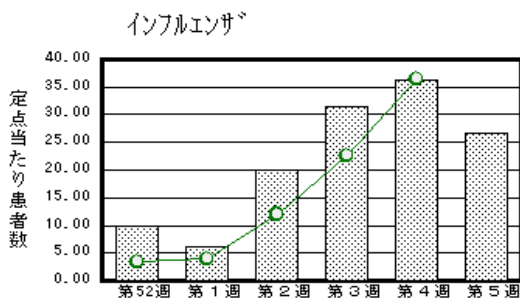
佐賀県感染症情報センター

## 注目疾患の動向

- 1 【報告数の多い疾患】 インフルエンザ(1013名) 感染性胃腸炎(130名)  
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(37名) 水痘(35名) 突発性発しん(27名)
- 2 【インフルエンザ】患者報告数は減少しましたが(1378名 1013名:迅速診断キットでA型:967名、B型:32名、型不明:14名)、引き続きインフルエンザ警報は継続中です。また、1月16日に学級閉鎖された西有田中学校から提出された検体より、インフルエンザウイルスA香港型(AH3)が2件検出されました。以下の点について御留意ください。

- ・日ごろから十分な睡眠とバランスのよい食事を心がけ、石けんによるこまめな手洗いで感染予防に努めましょう。
  - ・咳や発熱等の症状がある場合は、マスクを着用し感染拡大防止を行いましょ。
  - ・咳や発熱等の症状のある方は早めに医療機関を受診して下さい。
  - ・特に子ども、高齢者、妊娠中の方、基礎疾患をお持ちの方は重症化することがありますので、御注意ください。
- 詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。

<http://www.kansen.pref.saga.jp/influenza/influenza.html>



棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.kansen.pref.saga.jp>

## 全国版感染症週報(IDWR) 2013年第3週号(1月14日～1月20日)要点

・ 発生動向総覧	<第3週>手足口病の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い/その他最新動向
・ 注目すべき感染症	<インフルエンザ>第3週の定点当たり報告数は22.58となり、前週よりも大きく増加した
・ 病原体情報	インフルエンザウイルス2012/13シーズン
・ 速報	2012/13シーズンの流行入り前に起きたB型インフルエンザウイルス(Victoria系統)による集団発生の2事例 - 長野県
・ 海外感染症情報	中米でのコレラの流行状況について/スーダンで黄熱の患者が発生しています/インフルエンザ
・ 感染症の話	<トキソプラズマ症>妊娠中の女性がトキソプラズマに初感染した場合、胎児に垂直感染する可能性があり注意を要する

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページを御覧ください。

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

# 佐賀県感染症発生動向調査週報

佐賀県感染症情報センター

<http://www.kansen.pref.saga.jp>

## 全数届出の感染症(佐賀県)

疾病名	結核 (二類感染症)	後天性免疫不全症候群* (五類感染症)
患者 (所在地)	1名(70歳代女性) (杵藤保健福祉事務所管内)	( )
感染原因・感染経路	不明	
無症状病原体保有者	0名	1名
平成25年届出累計	11名(今週1名)	1名(今週1名)
平成24年	同期	0名
	届出累計	6名

\* 後天性免疫不全症候群に関して詳しくは、国立感染症研究所感染症情報センターの「感染症の話：後天性免疫不全症候群」を御覧ください。

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/encyclopedia/392-encyclopedia/400-aids-intro.html>

## 佐賀県感染症発生動向調査

(定点報告：五類感染症(週報分))

平成25年第5週 平成25年1月28日(月)～平成25年2月3日(日)

定点種別 (定点数)	管轄保健福祉 事務所 病名	佐賀中部	鳥栖	唐津	伊万里	杵藤	計*	前週*	全国 (第4週)
		インフルエンザ (38)*	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	378 29.08	125 31.25	137 19.57	155 31.00	218 24.22	1,013 26.66
小児科 (22)*	RSウイルス感染症	1 0.13			2 0.67	4 0.80	7 0.32	12 0.55	1,782 0.57
	咽頭結膜熱	1 0.13	3 1.50	1 0.25	1 0.33	1 0.20	7 0.32	18 0.82	917 0.29
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	10 1.25	4 2.00	12 3.00	6 2.00	5 1.00	37 1.68	33 1.50	6,106 1.94
	感染性胃腸炎	36 4.50	29 14.50	12 3.00	15 5.00	38 7.60	130 5.91	115 5.23	24,735 7.85
	水痘	7 0.88		15 3.75	1 0.33	12 2.40	35 1.59	50 2.27	4,228 1.34
	手足口病			1 0.25			1 0.05	6 0.27	569 0.18
	伝染性紅斑								203 0.06
	突発性発しん	3 0.38	7 3.50	7 1.75	5 1.67	5 1.00	27 1.23	16 0.73	1,418 0.45
	百日咳					1 0.20	1 0.05		30 0.01
	ヘルパンギーナ							2 0.09	60 0.02
眼科 (4)	急性出血性結膜炎								17 0.02
	流行性角結膜炎					1 1.00	1 0.25	1 0.25	338 0.49
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								4 0.01
	無菌性髄膜炎								10 0.02
	マイコプラズマ肺炎	3 1.50			4 4.00	1 1.00	8 1.33	5 0.83	292 0.63
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)								18 0.04

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点。

細字は定点当たり患者数

\*平成24年第49週よりインフルエンザ定点と小児科定点である1医療機関が休診のため、38ヶ所のインフルエンザ定点医療機関と22ヶ所の小児科医療機関からの報告数となります。

佐賀県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成25年第5週 平成25年1月28日(月)～平成25年2月3日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイル ス感染症	咽頭結膜 熱	A群溶血 性レンサ 球菌咽頭 炎	感染性胃 腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅 斑	突発性発 しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性耳 下腺炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	
0～5ヶ月	3	0～5ヶ月	1			1	2							0～5ヶ月							
6～11ヶ月	12	6～11ヶ月	1		1	7	1			10				6～11ヶ月							
1歳	57	1歳	4	5		19	5			16				1歳							
2歳	48	2歳	1		5	10	14			1				2歳						1	
3歳	52	3歳				4	9	7			1			3歳							
4歳	79	4歳				9	16	2						4歳							
5歳	57	5歳				3	12	2	1					5歳						1	
6歳	68	6歳		1	3	5								6歳							
7歳	53	7歳			5	8	1							7歳						1	
8歳	36	8歳			1	8	1							8歳						1	
9歳	32	9歳			2	5								9歳							
10歳～14歳	120	10歳～14歳		1	1	13								10歳～14歳							
15歳～19歳	58	15歳～19歳				4								15歳～19歳							
20歳～29歳	42	20歳以上			3	13								20歳～29歳		1				1	
30歳～39歳	83													30歳～39歳						1	
40歳～49歳	70													40歳～49歳							
50歳～59歳	47													50歳～59歳							
60歳～69歳	39													60歳～69歳						1	
70歳～79歳	33													70歳以上						1	
80歳以上	24																				
合計*	1,013	合計	7	7	37	130	35	1		27	1			合計		1				8	
前期計*	1,378	前期計	12	18	33	115	50	6		16		2	2	前期計		1				5	
当期間/前	0.74	当期間/前	0.58	0.39	1.12	1.13	0.7	0.17	***	1.69	***			当期間/前	***	1	***	***		1.6	***
増減数	-365	増減数	-5	-11	4	15	-15	-5		11	1	-2	-2	増減数						3	

\*平成24年第49週よりインフルエンザ定点と小児科定点である1医療機関が休診のため、38ヶ所のインフルエンザ定点医療機関と22ヶ所の小児科医療機関からの報告数となります。

